

港区立御成門学園御成門中学校
第8学年No. 13
令和7年12月19日

<学年朝礼でのスピーチ紹介>

本日は私が先月行ってきた、2泊3日の空手の合宿についてお話しします。

唐突ですが、皆さんは「5分前行動」という言葉をご存知ですよね？合宿では、5分前ではなく30分前行動が基本で、練習場所に15分前に着いたのに「この人来るのが遅いな」という雰囲気になっていたのがとても驚きました。

これからは高校受験も近づいているので空手の練習をする日数は前と比べて減ってしまいますが、この気持ちを忘れずに一回一回の貴重な練習に全力で取り組み、試合などにも積極的に挑戦したいと思います。

今日は社会の授業で学んだ町おこしについてお話しします。

田んぼアートは、専門技術と多くの人の「手作業」で作られます。特に重要なのは、遠近法を使って高い所から見たときに絵が完成するようにデザインを調整することです。そして座標計算で正確に場所を割り出し、色違いの稲を植えて作ります。そして5月～11月の半年間かけて完成します。

調べてみて、色違いの苗を工夫して使っていた所に感心しました。そして、私が面白いなと思ったところは、絵の再現性です。モナリザの田んぼアートはオリジナルの絵と全く一緒に細かいところの表現や色使いがとても綺麗でした。マリリンモンローの作品は絵が立体的でとても引き込まれるような作品でした。ぜひ皆さんも調べてみてください。



